



春の訪れ お花畑でネモフィラが見頃です

138タワーパークの春の風物詩“ネモフィラ”。暖かい日が続いたこともあり、例年より1週間ほど早く見頃を迎えました。かわいらしい小花が咲き誇り、場所に応じて青、白、グラデーシヨンの花風景をご覧いただけます。

また、レモンイエローの“ヒメハナビシソウ”もアクセントとして植えられており、一味違った組み合わせをお楽しみいただけます。ぜひ、ご取材並びにご掲載のほどよろしくお願いいたします。



4月9日撮影



ネモフィラ・インシグニスブルー

約15,000株 (200㎡)

英名は“ベビーブルーアイズ”。
赤ちゃんの瞳のような青が特徴です。



ネモフィラ・インシグニスホワイト

約21,000株 (300㎡)

インシグニスブルーの変異品種。
白い小花とツインアーチ 138 の共演
を楽しめます。



ヒメハナビシソウ

約600株

レモンイエローのかわいらしい小花が
青と白の爽やかな色どりに明るいアク
セントを添えます。

◆お問い合わせ先◆

国営木曽三川公園 138 タワーパーク
企画広報担当 二村・山田・重本・藤本
電話 0586-51-7105
FAX 0586-51-7107



スプリングフェスタ



公園 HP



インスタグラム



X